

令和4年度の雪対策の取組（報告）

除排雪事業の業務体制

●除雪センター機能の集約

- ◎合理的な除雪センター運営に向け、課題となっている担い手不足に対応するため、要望の少ない深夜帯の要望窓口を集約
- 4統合地区、9センターの業務体制を継続
- 要望の少ない深夜帯の要望窓口を1か所に集約
- 夜間に開設していないセンターに寄せられる電話は自動的に転送
- 大雪など天候悪化が予想される場合は夜間でも人員を配置
 - ・主センター（24時間体制）1か所
 - ・主センター（深夜帯を除く5時～22時）3か所
 - ・支所センター（8時～17時）5か所

【取組結果】

- 道路や気象状況の変化に応じて排雪作業の前倒しや暖気対策など機動的な対応に努めた。
 - ・路面状況の悪化が想定された際には、全センターの24時間体制を確保し路面状況悪化の早期把握と解消を図った。（1/13）
- 改善要望4,964件のうち深夜帯282件
 - ・改善要望はその日の気象状況に左右されるほか深夜帯は極端に減少
 - ・除雪センター開設日142日のうち深夜帯の要望件数が5件以下だった日が132日（そのうち要望がなかった日は82日）

【今後の方向性】

- ◎人的リソースの有効活用と合理的なセンター運営に向けた取組を推進
- ⇒合理的なセンター運営に向けたセンター機能の更なる集約と充実
 - ・主センターへの管理機能の集約や支所センターの開設期間を検討
 - ・現地確認などパトロール体制の充実による現場機能の強化を検討
- ⇒将来の担い手不足を見据えICTの活用による除雪DXを推進
 - ・除雪作業の省力化や効率化による生産性の向上
 - ・除排雪作業の安全性の向上による働きやすい環境づくりに取り組む

●要望処理体制の向上

- ◎多様化する苦情・要望に対応し、要望処理の正確性を向上するため、全除雪センターに通話録音を導入

【取組結果】

- 通話録音の実施に対する苦情等なし
- 通話録音の導入により余裕をもった要望処理や聞き間違いにより発生するトラブルの防止などに繋がった。

【今後の方向性】

- ⇒通話録音を継続し、要望処理対応の正確性の向上に努める。

路面管理手法の検証

●路面管理手法の試行の継続

- ◎令和3年度から新たな路面管理手法の検証として、圧雪を薄く管理する取組を試行的に実施。
ザクザク路面の抑制効果のほか、道路脇の雪山や幅員の状況などについて確認し、シーズンを通しての効果や課題を検証
- 4統合地区ごとに1箇所モデル地区を選定
- 除雪時に一定程度路面を削る作業を実施
- 出勤基準に満たない降雪が続いた場合でも定期的に不陸整正作業

【取組結果】

- ◎路面管理手法の比較が難しいシーズン
- 1月中旬に暖気対策として圧雪厚が厚い箇所の削り取り作業等を全市的に実施
- 局所的に路面状況が悪化したが広い範囲での発生なし
- 排雪作業がスムーズに進みモデル地区内外で道路幅や圧雪の差が少ない
- 低温傾向が続く圧雪路面が安定（1月の平均気温は過去10年間で2番目に低く2月も継続）

【今後の方向性】

⇒令和5年度も試行と検証を継続

日中除雪の検討

●日中除雪の試行

- ◎除排雪業務に携わる担い手の減少など厳しい作業環境に対応するため、限られた人員・体制においても持続的に除雪作業が行えるよう除雪作業を試行的に日中に行い、その課題や可能性を検討
- 生活道路等の不陸整正作業を日中に実施

【取組結果】

- 作業効率の低下
 - ・夜間作業と比べ作業時間が約1.5倍
- 安全性の確保など
 - ・夜間と比べ一般交通の影響を受けやすいため作業の方法や時間帯、安全性の確保に検討が必要
- 業務体制の確保
 - ・除雪作業のスケジュールの見直しや夜間と日中作業のそれぞれの体制確保など検討が必要

【今後の方向性】

⇒令和5年度も試行と検証を継続

歩道（通学路）の除雪

●通学路などの歩道除雪や交差点の見通し確保の検討

- ◎除雪車による狭い歩道での除雪作業が困難であることや、堆積スペースや担い手の確保が厳しい状況での持続可能な歩道除雪のあり方や交差点の見通し確保の手法について検討
- 通学路などの歩道除雪は、全ての路線で実施することは困難であり、幅の広い幹線道路主体とした歩道除雪を実施している状況
- 交差点の見通し確保は、堆積スペースが厳しいことや時間的制約もあることから除雪作業時の実施は難しく、排雪作業時に実施しているため、市内全体の対応には時間を要している状況
- 幅の狭い歩道における除雪手法や優先的に見通しを確保する交差点箇所の選定などの検討

【取組結果】

- 小中学校に冬期間の安全マップや除排雪要望箇所の調査を実施し現地確認
- 安全マップの一部の箇所で除雪方法の工夫や除雪センター常駐のショベルによる見通しの確保

【今後の方向性】

⇒除雪方法の工夫や歩道除雪のあり方の検討を継続
⇒交差点の雪処理強化の作業方法など検討を継続